

鳥取縣公報

第九百三十九號

昭和十三年六月二十四日

金曜日

告示

◆鳥取縣告示第三百五十八號

新開川普通水利組合區域中左記土地ヲ除外ス

昭和十三年六月二十四日

鳥取縣知事

立田清辰

一 組合區域ヨリ除外シタル土地

村名 大字 加茂 兩三柳

字名

地

番

堂ノ北沖

二五五五

彌兵衛灘道東

二五九二

二五九三

隱居道西

二七六八

忠次郎道南

二七七九

彌平道西

二七九五次一

二七九五ノ一ヨリ

二七九六ヨリ

幸助道西

二七九八第一

二七九九

二七九八マデ

二八二五ヨリ

二八二七第一

二八三三ヨリ

二八二七マデ

二八二八

二八三六マデ

00244

福生 皆生

市庵道西	二八三七ヨリ	二八四五ノ一	二八四五ノ二
新川西	二八四九マデ	二八四九内第一	二八五一第一
御免地道西	二八五三	二八五四	二八五六
代吉郎道左右	二八六六ノ一	二八六七ノ二	二八六七内第一
代吉郎道西	二八六六ノ二	二八六七ノ三	二八七八
代吉郎道西	三〇八四ノ一ヨリ	三〇八五	三〇八六ノ一
	三〇八四ノ七マデ	三〇八六	三〇八六ノ一
	三〇八六ノ二	三〇八七ノ一	三〇八七ノ二
	三〇八七	三〇八七ノ一	三〇八七ノ二
	三〇八八ノ一	三〇八九	三〇九〇ノ一
	三〇八八ノ二	三〇九一ノ二	三〇九二ノ一
	三〇九〇ノ一	三〇九一ノ二	三〇九二ノ一
	三〇九一ノ二	三〇九三ヨリ	三〇九八
	三〇九二ノ二	三〇九六マデ	三〇九九
	三一〇二	三一〇三	
御免地道東	全部	三一〇四ヨリ	
		三一〇九ノ二マデ	
御免地道西沖	三一〇一ヨリ	三一〇二ヨリ	
	三一〇七マデ	三一〇三マデ	
新川西	三一二五	三一二五次一	三一二六 三一二七

00245

幸助道 左右

浴平道 左右

幸助道 左右	三二二七ノ二	合併	三二二八第三	合併
	三二二八ノ一	三二二八ノ四	三二二九ヨリ	三二二九ヨリ
	三二二八ノ二	三二三八ヨリ	三二四四マデ	三二四五ノ一
	三二三七ノ一	三二四四マデ	三二四五ノ二	三二四五ノ二
	三二三七ノ二	三二四四マデ	三二四五ノ二	三二四五ノ二
	三二四六ヨリ	三二四六ヨリ	三二四六ヨリ	三二四六ヨリ
	三二四九マデ	三二五〇ノ一	三二五〇ノ二	三二五〇ノ二
	三二五〇ヨリ	三二五六ノ一ヨリ	三二五六ノ二	三二五六ノ二
	三二五五マデ	三二五六ノ四マデ	三二五六ノ五	三二五六ノ五
	三二五八	三二五九	三二六〇ノ一	三二六〇ノ二
	三二六一	三二六三ノ一ヨリ	三二六四ノ一ヨリ	三二六四ノ一ヨリ
	三二六二	三二六三ノ三マデ	三二六四ノ三マデ	三二六四ノ三マデ
	三二六五ヨリ	三二六九ノ二	三二七〇	三二七〇
	三二六八マデ	三二六九ノ三	三二七〇	三二七〇
	三二七一	三二七二ノ一	三二七三ヨリ	三二七三ヨリ
	三二七二	三二七二ノ二	三二七五マデ	三二七五マデ
	三二七六ノ一ヨリ	三二七七ノ一	三二七八	三二七八
	三二七六ノ三マデ	三二七七ノ二	三二七八	三二七八
	三二七九ノ一	三二八〇ヨリ	三二八〇ヨリ	三二八〇ヨリ
	三二七九ノ二	三二八八マデ	三二八八マデ	三二八八マデ
	三二九二	三二九二ノ二	三二九三ヨリ	三二九三ヨリ
	三二九二ノ一	三二九二ノ二	三二九五マデ	三二九五マデ

忠次郎道 西

三一九五ノ一ヨリ	三一九六ノ一ヨリ
三一九五ノ五マデ	三一九六ノ四マデ
三一九七ノ一ヨリ	三一九八第一
三一九七ノ五マデ	三一九八第一
三一九九次第一	三一九九内第一ヨリ
三一九九ノ一	三一九九内第二ヨリ
三二〇二ノ一	三二〇五
三二〇二ノ二	三二〇六ノ一ヨリ
三二〇七	三二〇七第一ヨリ
三二〇七	三二〇七第三マデ
三二一四内第一ヨリ	三二一五第一
三二一四第五マデ	三二一五第一
三二一六第一ヨリ	三二一七
三二一六第四マデ	三二一八ノ一ヨリ
四五三二	四五三二第一
四五三二	四五三二第二
四五三三	四五三三第一ヨリ
四五三四	四五三四第一ヨリ
四五三四	四五三四第三マデ
四五三六内第一	四五三七ヨリ
四五三六内第一	四五五三マデ
四五三六内第一	四五五三マデ
四五三六内第一	四五五三マデ
四五六二内第一	四五六一内第一
四五六二内第一	四五六一内第一
四五六二内第一	四五六三
四五六二内第一	四五六四
四五六二内第一	四五六五ノ一ヨリ
四五六二内第一	四五六五ノ五マデ

加茂 兩三柳 三保 向

加茂 河 崎 大 永 落 沖

四五六六ノ一ヨリ	四五六七
四五六六ノ五マデ	四五六七内第一
四五六九内第一	四五七〇ノ一ヨリ
四五七〇内第一	四五七〇ノ五マデ
四五七一内第一	四五七二ノ一ヨリ
四五七一内第二	四五七二ノ一ヨリ
四五七五内第一	四五七六
四五七五内第二	四五七六内第一
四五七七内第一	四五七八
四五七七内第二	四五七八内第一
四五七九	四五八三
四五八八	四五八三内第一ヨリ
四五八八	四五八三内第六マデ
四五八九	四五八九内第一ヨリ
四五八九	四五八九内第三マデ
四五九一ノ一	四五九二ヨリ
四五九一ノ二	四五九四マデ
四五九四内第一ヨリ	四五九五
四五九四内第三マデ	
四五九五内第一ヨリ	
四五九五内第四マデ	
三二七一	三二七二ノ一
三二七一	三二七二ノ二
三二七九ノ一	三二七八マデ
三二七九ノ二	三二七八マデ
三二七九ノ二	三二八〇
三二七九ノ二	三二八二ヨリ
三二七九ノ二	三二八二ヨリ
三二七九ノ二	三三〇五マデ

00243

夜見

定七道下	三三〇九ヨリ	三三一六ヨリ	三三二四内第一
	三三一四マデ	三三二四マデ	三三二五
	三三二八ヨリ	三三三〇ノ一ヨリ	
	三三三〇マデ	三三三三〇ノ四マデ	
新川尻西	三九六三第一ヨリ	三九六四ヨリ	
	三九六三第四マデ	三九六九マデ	
	三九七〇第一ヨリ	三九七三	
	三九七〇第四マデ		
新川尻下	三九八八	三九九〇ヨリ	三九九七ノ一
	三九九四マデ	三九九七ノ一	
荒神道ノ下	四〇一八ヨリ		
	四〇二一マデ		
	四〇三六	四〇三七ノ一	四〇三八ヨリ
	四〇三七		四〇四二マデ
	四〇四四	四〇四八ヨリ	四〇五〇第一
		四〇五〇マデ	四〇五〇第二
荒神道下 一	四〇九二	四一一二	四一二〇
		四一一三	四一二一
荒神道下 二	四一〇七		
荒神道下 三	四一二二	四一三二	
大水落	四一五三		
	四一五四		

00249

富益

大水落新開ノ一	四一七四ヨリ	四一七九	四一八六	四一九三
	四一七六マデ	四一八〇		
大水落新開ノ二	四一九四	四二二八		
大水落新開ノ三	四二三一	四二三四	四二三六ヨリ	
	四二三二	四二三四第一	四二三八マデ	
夜見境往來 東ノ一	二二三	二五ノ一ヨリ	二六ノ一	二七ノ一
	二四	二五ノ五マデ	二六ノ二	二七ノ二
	二八ヨリ			
	三〇マデ			
夜見境往來 東ノ二	三一	四四	五一	七〇
			七一	
茂兵衛灘ノ一	二二七ノ一	一二八	一三四	
	二二七ノ二			
長兵衛川左右 新道灘	一八五ヨリ	一九一		
	一八八マデ	一九二		
長兵衛川左右 往來東	二五四	二五七		
文四郎灘ノ一	三一六			
文四郎灘ノ二	三三三ヨリ			
	三三一マデ			
吉三郎灘ノ一	三七〇	三七二	三七五	三七七
			三七七	三七八

00252

◆鳥取縣告示第三百六十號
 昭和十三年六月二十一日米子市長ヲ古地井手普通水利組合管理者ニ指定セリ
 昭和十三年六月二十四日
 鳥取縣知事 立 田 清 辰

◆鳥取縣告示第三百六十一號
 鳥取、倉吉財務出張所管内ニ於ケル左記ノ者ニ對シ縣稅檢査章返納並交付セリ
 昭和十三年六月二十四日
 鳥取縣知事 立 田 清 辰

區分	年 月 日	番 號	役 場	名	職 名	氏 名
返納	昭和十三年六月十四日	九〇	鳥取市役所		書記	樫 孝 一
同	昭和十三年五月三十日	七一	氣高郡豐實村役場		同	德 田 祐 三
交付	昭和十三年六月一日	七一	同		同	木 下 金 治
返納	昭和十三年五月二十六日	六五	氣高郡美穂村役場		同	中 尾 道 夫
交付	同	六五	同		雇	殿 村 房 雄
倉吉財務出張所管内						
返納	昭和十三年五月二十日	七	東伯郡倉吉町役場		書記	廣 瀨 清 幸

00253

同 昭和十三年五月二十八日 二六 東伯郡矢送村役場 書記補 加 藤 頼 夫
 交付 昭和十三年六月五日 六一 同 書記 西 村 正

◆鳥取縣告示第三百六十二號
 昭和十二年海軍省令第十號ニ依リ昭和十三年度後期甲種飛行豫科練習生ヲ左記要項ニ依リ徵募セラ
 ル
 昭和十三年六月二十四日
 鳥取縣知事 立 田 清 辰

第一志願者ノ資格
 (一) 年 齡
 志 願 者 心 得
 鳥取縣知事 立 田 清 辰

計 算 期 日
 昭和十三年十二月一日現在
 年 齡 滿十六歲以上 自 大正七年十二月三日 出生者
 滿二十歲未滿 至 大正十一年十二月二日

(一) 學 歴
 制 限 ナ シ
 (二) 學 力

中學校第四學年第一學期終了程度以上ノ學力ヲ有スル者
 第二 志願書提出期日
 志願者ハ左ノ書類ヲ昭和十三年七月二十日迄ニ居住地市町村長ニ提出シ市町村長ハ之ヲ同年七月

二十二日迄ニ到達スル様知事ニ進達スルモノトス

(一) 昭和十三年度後期甲種飛行豫科練習生志願書(様式第一)

(二) 寫真 一葉 (様式第二)

志願書提出前六ヶ月以内ニ撮影セル寫真(半身脱帽、手札型)ノ厚臺紙付(覆装ナキモノ)表面右除白ニ本籍氏名(氏名ニ讀假名ヲ附ス)ヲ自書シタルモノ

(三) 學業成績證明書

最終修學ノ學校長ヨリ全學年ヲ通ズル學業成績證明書ニシテ成績順位ヲ記載シタルモノ

第三 徵募 檢 査

徵募檢査ヲ分チテ身體檢査、學力試驗、口頭試問トシ學力及口頭試驗ハ身體檢査合格者ニ就キ之ヲ行フ

(一) 身體 檢 査

志願者檢査場時刻	檢査場所	檢 査 區 域
昭和十三年七月二十四日 午前七時三十分	米子市 米子市公會堂	米子市、西伯郡、日野郡
昭和十三年七月二十五日 午前七時三十分	鳥取市 縣會議事堂	鳥取市、岩美郡、八頭郡 氣高郡、東伯郡

(二) 學 力 試 驗

試 驗 場 所	志願者試驗場參集年月日及時刻	試 驗 科 目

鳥取市
縣立鳥取第一中學校

昭和十三年八月十日 午前七時三十分	代數、國語、漢文、作文
昭和十三年八月十一日 午前七時三十分	幾何、化學、日本歷史
昭和十三年八月十二日 午前七時三十分	物理、英語、地理、
昭和十三年八月十三日 午前七時三十分	口頭試問

第四 第二次檢査及入隊

徵募檢査ニ於テ合格シタル者ヲ昭和十三年九月末日横須賀航空隊ニ出頭セシメ第二次檢査ヲ實施ノ上採用者ヲ決定直チニ入隊スルモノトス

第五 入隊期日及場所

昭和十三年十月一日午前八時

横須賀海軍航空隊ニ入隊

第六 受験者ノ注意

- (一) 志願者ハ檢査場參集時刻十五分前檢査場ニ到着シ檢査官ノ指揮ニ從フコト
- (二) 志願者ハ檢査前日必ズ入浴シ身體ヲ清潔ニ爲シ置キ且安眠スルコト
- (三) 志願者ハ尋常小學校六年以上及中等學校ノ通信簿並青年學校手帳持參ノコト
- (四) 晝食、鉛筆、ナイフ、消ゴムヲ携帶スルコト
- (五) 自己ノ被服、所持品等整頓ノ爲風呂敷ヲ用意シ來ルコト

(様式第一)

昭和十三年度後期甲種飛行豫科練習生志願書

00256

- 一、本籍地 何縣 何市 何町(村) 大字何 何 番地
 - 一、現住地 (本籍地記載例ニヨリ記入スベシ
但シ本籍地ト現住地ト同一ナルトキハ「本籍地ニ同ジ」トスベシ)
 - 一、族稱並職業(士)族 何業
 - 一、戸主トノ續柄 戸主 何某 何男 (弟)
 - 一、志願者氏名 何某 (右側ニ讀假名ヲ付スベシ)
 - 一、出生年月日 大正何年 何月 何日
 - 一、兵役關係 昭和何年適齡
 - 一、修學程度 何學校卒 (何學年修又ハ在)
 - 一、青年學校 何科卒 (何學年在又ハ中退、不入)
 - 一、身長 體重 胸圍 身長何種 體重何種 胸圍何種
 - 一、海軍志願兵令第二十七條各項ニ該當セズ
- 右甲種飛行豫科練習生タルベキ航空志願ニ付寫眞一葉相添ヘ此段相願候也
- 昭和十三年 月 日

鳥取縣知事

何

某殿

志願者 何 某 (印)

親權者 何 某 (印)

00257

(様式第二)



◆鳥取縣告示第三百六十三號
米穀現在高調査員左ノ通囑託、解屬アリタリ

昭和十三年六月二十四日

鳥取縣知事

立

田

清

辰

囑託者氏名	解囑者氏名	擔當調査區域	職務執行ノ場所	囑託解囑年月日
大西勝美	南條民雄	氣高郡美穗村	氣高郡美穗村役場	昭和十三年 六月十六日
大田幸雄	安本善次	岩美郡成器村	岩美郡成器村役場	同
森原政雄	太田幸雄	岩美郡大茅村	岩美郡大茅村役場	同

彙報

- 六月廿二日發行「週報」掲載内容左ノ通
 - 週報第八十八號掲載内容
 - 一 物價對策 (商工省)
 - 一 日露戰爭當時の貯蓄組合 (國民貯蓄獎勵局)
 - 一 敵黃河を決潰す (陸軍省新聞班)
 - 一 要衝安慶を衝く (海軍省海軍軍事普及部)
 - 一 (國際時事解説) 一 (國際時事解説) 一 鄭州の經濟的地位 (外務省情報部)

正誤

六月二十一日發行公報第九百三十八號登載鳥取縣告示第三百五十九號トアルハ鳥取縣告示第三百五十七號ノ誤植ニ付訂正ス

昭和十三年六月廿四日印刷
昭和十三年六月廿四日發行

發行所 鳥取縣鳥取市東町
鳥取縣氣高郡大正村大字古海
印刷所 鳥取刑務支所